

たかさご

社会福祉協議会だより

第43号

令和4年9月1日 発行
高砂地区社会福祉協議会

発行責任者
遠藤 幸男

令和4年度 高砂地区社会福祉協議会通常総会開催

はじめに

今年度の高砂地区社会福祉協議会通常総会は、令和4年5月12日（木）高砂市民センターホールにおいてコロナ感染対策のために、評議員を分散して1回目（町内会長、保護司、関係諸団体）が午前9時から、また2回目（民生委員児童委員）が午前11時から合計107名の評議員と来賓の方々の出席のもと3年振りに開催しました。

総会に先立ち、評議員として4年以上在籍され退任されました町内会長8名と民生委員児童委員1名の方々に記念品を贈呈致しました。また、新しく評議員になりました町内会長9名、民生委員児童委員2名と更生保護女性会1名の方々のご紹介と新任の方からご挨拶を頂きました。

1回目挨拶要旨

高砂地区社会福祉協議会 会長 遠藤 幸男

本日は、ご多忙中のところ、高砂地区町内会連合会会長牛坂様を始め、4名のご来賓の皆様方、そして町内会長及び諸団体の皆様方にご出席を頂き3年振りに通常総会が開催されますこと大変意義深く、光栄に思います。

高砂地区社会福祉協議会は、どのような組織、いつ、どこで、どんな活動をしているか、その活動資金はどのように集められ、使われているか。これらの疑問に答え、より健全で明朗闊達に発展するために開催するのが、この「通常総会」と言っても過言ではありません。

仙台市社会福祉協議会の基本理念は、「一人ひとりの市民が、その人らしく、地域で安心していきいきと暮らせる、福祉のまちづくり」としております。昨今、「老々介護、ヤングケアラー、児童虐待」等の言葉を耳にします。このような社会問題に対して微力ではありますが、お役に立つのが、私たち「高砂地区社会福祉協議会」に与えられた奉仕の精神だと思っております。そのために町内会や福祉団体の皆様方のご協力を頂くとともに行政機関と連携して事業を進めていく必要があります。

当協議会は、町内会会員の皆様方から預かった善意の会費で成り立っていることを肝に銘じ、真摯な姿勢で高砂地区の福祉の向上に貢献する活動をして参ります。皆様方のご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



高砂社協遠藤会長の挨拶

祝辞要旨

高砂地区町内会連合会 会長 牛坂 勝様

高砂地区社会福祉協議会通常総会が盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。

日頃から高砂社協は各種活動に対しまして真摯に取り組み感謝申し上げます。この2年間はコロナ禍の影響により社協関連団体の地域共生社会実現に向けた活動が停滞したことは誠に残念です。

今年、民生委員児童委員の一斉改選時期であります。区からの要請もありましたが、町内会長の皆様方には改選に向けてのご協力をお願いします。

5月10日、県が公表した太平洋沖地震等での津波浸水想定地域について別途、行政からの住民説明会を予定しております。宜しく申し上げます。



1回目開催、評議員の議案書審議模様



1回目開催、高砂町内会連合会牛坂会長様の来賓を代表しての祝辞

2回目挨拶要旨

高砂地区社会福祉協議会 会長 遠藤 幸男

本日は、ご多忙中のところ、宮城野区障害高齢課課長只埜様を始め、3名のご来賓の皆様方、そして民生委員児童委員の皆様方にご出席を頂き3年振りに通常総会が開催されますこと大変意義深く、光栄に思います。コロナ禍等のため約2年余り皆様方の活動を自粛せざるを得ない状況が続いてしまいました。「悶々としたうっとうしい日々」を送られたことと思います。今年度はコロナ感染予防対策を徹底して、胸を張って「明るく、元気に、はつらつ」と活動を再開して行きたいと思っております。仙台市社会福祉協議会の基本理念は、～以下、1回目の挨拶と同文により省略～。

祝辞要旨

仙台市宮城野区役所障害高齢課 課長 只埜弓美様

久々の高砂地区社会福祉協議会通常総会が盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。皆様方には保健福祉分野において日頃からご協力を頂いていること感謝申し上げます。

高砂地区社協は、宮城野区内でも人口が最も多く様々な活動で協力を頂いており、小地域福祉ネットワーク、いきいきふれあいサロン等は少子高齢化が進む中で益々重要になると認識しております。これからは「Withコロナ」と言われるように、全て中止ではなく、コロナ対策を十分に行政と一緒に連携し可能なことは実施していくことが必要と考えております。益々のご支援ご協力をお願い申し上げます。



2回目開催、区役所障害高齢課長只埜様の来賓を代表しての祝辞

総会要旨

1回目の議長は伊藤睦裕・栄一丁目町内会長、2回目の議長は大場荘六・第二民児協委員を選出し、以下の議案を審議しました。

第1号議案	令和3年度	高砂地区社会福祉協議会	事業報告	(承認)
第2号議案	令和3年度	高砂地区社会福祉協議会	決算報告及び使途不明金並びに会計監査報告	----	(承認)
第3号議案	使途不明金の取り扱いについて(案)			(承認)
第4号議案	令和4年度	高砂地区社会福祉協議会	事業計画(案)	(承認)
第5号議案	令和4年度	高砂地区社会福祉協議会	会費納入額(案)	(承認)
第6号議案	令和4年度	高砂地区社会福祉協議会	予算(案)	(承認)
第7号議案	令和4年度	高砂地区社会福祉協議会	特別会計予算(案)	(承認)
第8号議案	令和4年度	高砂地区社会福祉協議会	役員改選(案)	(承認)

令和3年度 事業報告(全般)



議案書の審議内容を傾聴する高砂社協役員

令和3年度の高砂地区社会福祉協議会は、コロナ禍の中、社会的安心と安全を確保しつつ事業再開する予定でしたが、予想もしない新たな変異株の出現により、高砂社協、日赤奉仕団、共同募金会、子育て支援会及び高砂社明が計画した多くの事業を中止しなければなりませんでした。

そのような中で感染対策を十分に取って、会議、研修会及び小地域福祉ネットワーク活動の一環である高齢者世帯等への「見守り活動」は、継続的に実施しました。

令和4年度 事業計画（基本方針）

令和4年度も、新型コロナウイルスの終息が見通せないものの、ワクチン接種及び治療薬の普及などにより、重症者数が減少傾向にありますので、徐々に活動を拡大させる予定です。

各事業の実施にあたっては、社会的安心と安全を確保しつつ、社協活動の中でコロナ感染者を一人も出さないという決意のもと下記の方針に基づき、事業を再開するよう努める予定です。

1. 高砂地区社会福祉協議会は、仙台市及び仙台市社会福祉協議会並びに高砂地区町内会連合会等との連携を図りながら高砂地区の福祉向上のため活動する。
2. 高砂地区社会福祉協議会は、高砂地区の49町内会と、そこに生活する約19,000世帯からの善意の会費から成り立っていることを肝に銘じ、真摯な姿勢で地域福祉に貢献する。
3. 高砂地区社会福祉協議会の活動は、高砂地区日本赤十字奉仕団、高砂地区共同募金会、高砂地区子育て支援会及び社会を明るくする運動高砂地区推進委員会との連携・協力を図りつつ、それぞれの事業を推進する。
4. 使途不明金の取り扱いについては今後次のとおりとする。
 - (1) 令和4年度から高砂社協の特別会計として管理する。
 - (2) 債権保持のため、適切に損害賠償請求をするとともに、これに連動した対応をする。

令和4年度 事業の具体的な進め方

1. 小地域福祉ネットワーク活動

- (1) 高齢者を対象に、安否確認のための「見守り活動」を継続するとともに、地区ごとに「ふれあいいきいきサロン」を開催し、活動の充実をはかる。
- (2) ブロック会議を開催し、ブロック内における事業の円滑な活動をはかる。
- (3) 福祉委員の資質向上を目的に「福祉委員研修会」を開催する。
- (4) 小地域福祉ネットワーク活動の充実と関係者の相互交流をはかるため、全体会議を開催する。
- (5) 地域包括支援センターと連携強化を図りつつ、包括ケア会議及び懇談会等へ参画する。
- (6) 介護予防運動サークルの活動促進をはかる。
- (7) 宮城野区障害者自立支援協議会と連携を図り、地域住民との共生社会の形成に努める。
- (8) 歳末たすけあい事業内容を検討する。

2. 子育て支援活動

- (1) 子育てサロンの充実を図り、地域で安心して子育てできる環境づくりをめざす。
- (2) サロン活動推進者メンバーの全体会議を開催し、情報を共有化し課題解決をはかる。
- (3) 関係機関と連携して推進する。



2回目開催、評議員の議案書審議模様

3. 日赤奉仕団活動

- (1) 災害救援・保健衛生・社会福祉援護などの福祉的支援活動を推進する。
※日赤の役割や活動紹介、献血協力の呼びかけ等の活動に取り組む。
- (2) 各市民センターまつりに参加する。
- (3) 奉仕団員研修会を開催する。

4. 共同募金会活動

- (1) 宮城県・仙台市共同募金会による助成事業に対し、募集要項を各町内会に配付し助成申請の支援をはかる。
- (2) 高砂地区の各市民センターまつりにおいて、募金活動を実施する。
- (3) 歳末たすけあい事業を継続する。

5. 社会を明るくする運動

- (1) 高砂地区防犯協会と連携し、仙石線駅(福田町、陸前高砂、中野栄)前で街頭宣伝活動を実施する。
- (2) 広報誌「社明みやぎの」の発行に参画する。
- (3) 青少年健全育成講演会に参画する。



令和4年度 高砂地区社会福祉協議会役員

役職	氏名	関連役職・担当	所属	役職	氏名	関連役職・担当	所属
会長	遠藤幸男	統括	港南町内会 会長	会計	杉崎博子	会計担当	高砂北上町内会 会長
副会長	稗貫 繁	総務担当	柴四丁目町内会 会長	理事	千葉 均	日赤担当日赤副団長 総務担当	第一民児協 会長
副会長	遠藤芳広	日赤奉仕団 団長	新浜町内会 会長	理事	百日鬼 憲一	共同募金担当 共募副会長	第三民児協 副会長
副会長	鈴木茂雄	共同募金会 会長	上岡田町内会 会長	理事	高橋美枝子	子育て支援担当	第二民児協 主任児童委員
副会長	川本幸子	子育て支援会 会長	第一民児協 副会長	理事	富田吉明	社明推進委員	第二民児協 副会長
副会長	郷家 勤	社明高砂推進委員会 委員長	保護司	監事	川名 清		田子西町内会 会長
地域 活動 推進員	千葉久子 佐藤啓子 加藤 信一	小地域福祉 ネットワーク 活動推進員	第一民児協 副会長 第二民児協 副会長 第三民児協 会長	監事	鈴木文吉		福田町上区町内会 会長

活動状況

小地域福祉ネットワーク活動 ～全体会議を開催～

「小地域福祉ネットワーク活動」は、高砂地区社会福祉協議会の根幹事業に位置づけられております。この活動は、高齢者や障がい者を対象にした ①「安否確認・見守り活動」 ②「ふれあいいいききサロン活動」の二本柱により成り立っています。

新型コロナウイルス感染拡大後は、「安否確認・見守り活動」については、電話や外からの目視確認により活動を続けていたものの、「ふれあいいいききサロン活動」は感染防止の観点から活動の中止を余儀なくされました。新型コロナウイルス感染は、まだまだ終息に至っておりませんが、「Withコロナ」ということで「ふれあいいいききサロン」については、十分なコロナウイルス感染防止策を講じたうえで、今年の実施の方針を5月12日の第2回高砂社協役員会で決定いたしました。

そのことを受け、高砂社協全体の令和4年度の活動計画、ふれあいいいききサロンの実施方法、小地域福祉ネットワーク活動報告の説明等の意識合わせと確認のため、6月15日（水）午前10時より福室市民センターにおいて「全体会議」を開催致しました。会議には、高砂地区9ブロック（田子・高砂・鶴巻・岡田・中野・中野栄・福室・高砂市営住宅東B・高砂市営住宅西B）のブロック長やコーディネーター等24名が参加いたしました。

新型コロナウイルス感染防止対策を取りつつ、いよいよ「ふれあいいいききサロン」が3年ぶりに再開いたします。宜しくお願いします。



小地域福祉ネットワーク活動
全体会議模様

※ 7月に入りコロナの爆発的な感染拡大が続きました。7月18日の第4回高砂社協役員会では、たとえ徹底した感染防止対策を講じたとしても感染リスクは避けることができないと判断し、当分の間高砂社協の「ふれあいいいききサロン」、「子育て支援活動」は中止することを決定しました。

何卒ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。



編集後記

最近、政治・経済・スポーツ等あらゆる分野では激しく変化します。世界は情報格差がなくなり、ニュースが瞬く間に伝わります。コロナの感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻、大雨・地震等の気象情報、世界で活躍するスポーツ選手の話等、NET社会の発達により瞬時に世界中を駆け巡ります。しかし、一般的に社会福祉分野は、通常瞬時に変化しない持続可能（SDGs）な活動・行動を心がけております。コロナの感染拡大の影響を受けると、そのような対応は出来なくなります。社会経済活動の中では、「原則と例外」や「柔軟性（適応能力）」が重要な要素であると、富に感じる今日この頃です。

副会長総務担当 稗貫 繁